

## 第1回（合同講座）

1. 日 時：令和5年5月12日（金）  
14:15～15:45
2. 場 所：へきしんギャラクシープラ  
ザ大会議室
3. テーマ：「お城の見方 楽しみ方」
4. 講 師：石川 浩治先生  
（現西尾市室場ふれあいセンター館  
長）
5. 出席者：合計49/52名  
1年20/23名、2年29/29名
6. 内 容



### ①講師略歴

元西尾市文化財課長。愛知県・岐阜県で中世城館跡調査実施。今までに行ったお城は、北海道から沖縄まで2000城以上。

### ②お城の見方

○お城とは、堀、石垣、土塁、御殿、天守（閣）から構成されたもの。古くは、弥生時代の吉野ヶ里遺跡、奈良時代の多賀城、戦国時代の土造りの山城、近世の江戸城、名古屋城、幕末に造られた五稜郭などの西洋式のお城まで幅広い顔をもつ。

○天守には、層塔型の姫路城、望楼型の犬山城がある。

○お城の種類は4種類。平地、山などどこに築かれているかで分類。平城（名古屋、岡崎）、平山城（彦根、姫路）、山城（岐阜、岩村）など。

○日本全国のお城はで約42000城、その内近世城郭は約200城、天守が残っているのは12城、安城市には33城。

○石垣には、石の加工方法、積み方の組み合わせなど多岐にわたる。

○安城には、徳川ゆかりのお城である安城城、本證寺等がある。

### ③お城の楽しみ方を紹介

日本にある200の名城を御城印を集め、スタンプラリー、グッズ収集など、いろいろな視点で巡るのも楽しみ。

## 7. 感想

本年度は、「どうする家康」（大河ドラマ）放映の最中という事もあり、いろいろなお城の歴史、特徴などの見方・楽しみ方を聞け、楽しい講義でした。地元安城にあるお城を巡ってみるのもいいなと思いました。また、城址と城跡の使いわけがよくわからなかった事も質問タイムの中で教えてもらえたのも有意義でした。

